

学生・養護教諭のみなさまへ

研究ボランティア募集

研究課題:保健室来室児童生徒に対する養護教諭と学生の注意配分の違い
—アイトラッカーを用いた視線分析—

本研究では、学校救急処置事例に対するベテラン養護教諭と学生の視線分析を行うことにより、保健室における緊急度・重症度判断における注意配分パターンの違いを明らかにすることを目的としています。ご協力をよろしくお願いいたします。

募集対象

山口県内の大学の**学生10名程度**(看護学科3、4年生)
養護教諭10名程度(経験年数10年以上)

・ただし、眼科手術(角膜手術、眼内インプラント手術など)の既往歴、長時間の画面凝視を妨げる眼疾患、眼瞼下垂、眼位異常、精神疾患または神経障害の既往歴がない、裸眼または矯正視力が正常ではない方は除きます。

実験内容

1. 保健室来室事例に対する視線記録と緊急度・重症度判断。
2. 実験中に記録された自身の視線移動(注視経路)の動画を見ながら、その時の思考や感情を声に出して表現する。

*一連の実験の様子は個人情報秘匿した状況で写真・動画撮影をします。

謝礼等

参加いただいた**謝礼として図書カード(5,000円)**をお渡しします。旅費支給のないことをご了承ください。

場所・時

山口県立大学
2026年9月17日(木)~9月29日(火)の半日
*具体的な日時は以下のURLをご確認ください。

参加方法

参加を希望される方は、下記のURL(二次元コード)から、ご連絡ください。

<https://forms.office.com/r/Ht7KBuQf8C>



応募締切

2026年6月30日(火) (定員に満たない場合は募集期間を延長します)

問い合わせ先:山口県立大学看護栄養学部看護学科 丹 佳子
Tel:083-933-1450 E-mail: ytan@yp4.yamaguchi-pu.ac.jp